

応募締切:

9月3日(金)必着

主催:

全日本写真連盟東京都本部  
朝日新聞社



第47回東京都知事賞「Tokyo Tower」 中島 健



赤城 耕一氏  
(あかぎ こういち)

1961年東京生まれ。グラフ誌、週刊誌にてドキュメンタリー、ルポルタージュ、タレントや俳優のポートレートを撮影。また、カメラ・写真雑誌、WEBマガジンで写真のHOW TOからメカニズム論評、カメラ、レンズのレビューにて撮影、執筆を行う。写真ワークショップ、芸術系大学、写真学科で教鞭をとる。使用カメラは70年前のライカから、最新のデジタルカメラまで幅広い。著書に「銀塩カメラを使いなさい!」(平凡社)「赤城写真機診療所 MarkII」(玄光社)など多数。全日写連関東本部委員。

## テーマ

**TOKYO**: 東京都を写した作品。あなたのセンスで様々な表情を撮ってご応募ください。スナップ、自然などジャンルは問いません。今回から世界有数の都市である東京を全国の写真愛好家から切り撮っていただくためタイトルをTOKYOとして撮影期間を2年以上にしました。

## 撮影期間

2019年1月以降に撮影した作品。

## 作品

デジタル・フィルム及びカラー・モノクロを問わず、A4又は四つ切の単写真のみ。(ワイド四つ切は不可、パソコンによる多重・合成・加工は一切不可)1人5点まで。

## ご注意

人物を撮影した作品の場合は、必ずその方の了解を得てください。

## 応募

全国の全日本写真連盟会員及び一般写真愛好家の方。高校生以下の応募可。

裏面の申込書と作品を同封し、応募票(コピー、同内容で自作可)を記入し、作品裏に両面テープ又はテープを輪にして右下に貼付、応募先まで送付してください。

## 応募先

〒104-8011(住所不要)朝日新聞東京本社内全日本写真連盟東京都本部 第48回東京都写真展係

## 応募料

全日本写真連盟会員1,500円、一般2,000円、高校生以下無料。  
ゆうちょ銀行右記口座 00150-4-404593 加入者名 全日本写真連盟東京都本部にお振込みください。  
振込手数料は各自負担。郵便振替用紙に「第48回東京都写真展 応募料」と記入してください。※応募料の重複振込はご注意ください。尚、応募料は返却いたしかねます。

## 審査員

赤城耕一氏(写真家・関東本部委員)

## 賞

最優秀賞1点賞金3万円、優秀賞1点賞金2万円、朝日新聞社賞1点賞金1万円と副賞、全日本写真連盟賞1点、東京都本部長賞1点、フォトアサヒ賞1点、特選5点、入選30点(応募者数により増減あり)、高校生以下賞1点。1人1賞とする。

## 発表

9月下旬直接入賞者へ通知。朝日新聞紙上、フォトアサヒに掲載予定。

## 出展料

12,000円(展示作品制作費・諸経費:高校生以下は無料)入賞通知にはデータの提出・送金期日などお知らせします。

期日までに提出・送金がない場合は入賞取消となりますのでご確認ください。

## 写真展

会期:2021年11月25日~29日

会場:リコーイメージングスクエア新宿

## 表彰式

2021年12月以降(予定)、作品講評会も行います。

## 作品の使用

入賞作品は新聞や電子メディアなどに掲載することがあります。

## 作品返却

選外作品の返却希望者は返却料1,000円を応募料と共に送金のこと。入賞作品は返却しません。

## 問合せ

全日本写真連盟東京都本部 ☎070-3600-9890  
(月~金、10時~17時)

